



## 令和5 / 6年産期サトウキビ集荷開始

種子島地区において11月29日、令和5 / 6年産期サトウキビの受入れが始まり、中種子町の新光糖業には、トラックに山積みになったサトウキビが次々に搬入されました。

今期は、例年生産者を悩ませていた台風や強風などの被害が少なく、新植・株出しとともに平年並みの生育状況で、生産量14万6803トンの見込みです。受入れは4月1日まで行われる予定となっており、約4カ月間にわたる収穫に種子島全域が活気づきます。



## 令和5年産ブロッコリー出荷スタート



J A管内では12月12日、中種子町園芸振興会や西之表市野菜部会協議会と合同で「種子島ブロッコリー」の出発式を行いました。式では、中種子町園芸振興会ブロッコリー部会の森山昭市部会長が「かごしまのブランド産地として、安心・安全でおいしいブロッコリーを消費者に届けられるよう生産者一丸となって取り組む」と決意表明し、西之表市野菜部会協議会の梶原敏夫会長の音頭で万歳三唱し、出発するトレーラーを見送りました。

種子島は県内有数の産地で、昨年「かごしまのブロッコリー」として、かごしまブランドの認定も受けました。今シーズンは管内の76畝で作付けされ、出荷量531ト、販売額1億8800万円を見込み、鹿児島くみあい食品㈱を通じ県内外の量販店で販売されます。

## 各イベントでポンカンPR

12月9日コープ生協城西店、12月10日おいどん市場と2会場にて令和5年産ぽんかんの販売促進を行いました。今年のぽんかんはL・Mサイズと小玉傾向ですが、果肉が柔らかく糖度も高い美味しいぽんかん仕上がっており、お客様に試食して頂くと「美味しい」「甘い」と大好評でした。また、12月14日・15日はJ A農機大展示会での経済連オークションイベントにぽんかんを出品し、来場者へも約400個のぽんかんを無償配布し、屋久島ぽんかんのPRを行いました。



双子座  
5/21  
～6/21

【全体運】一進一退のままならない運氣。急がずいつものペースを保つよう心がけましょう。下旬は作業も予定も挽回可能です  
【健康運】寒さ対策を入念に。あったかインナーは特に◎  
【幸運を呼ぶ食べ物】サツマイモ